

にしくセーフティ

令和7年9月
西区交通安全運動
推進委員会



自転車で事故を 起こしてしまったら

① けが人の救護

けが人がいる場合は、その救護が最優先です。
すぐに119番通報して救急車を呼びましょう。

② 道路上の危険防止

二次災害を防止するため、自転車は歩道の端
などの安全な場所に移動させましょう。

③ 警察への通報

現場の状況を確認し、警察に通報しましょう。※警察への届出がないと
「交通事故証明書」が発行されず、保険会社の補償等が受けられない場合があります。

④ 相手の確認

相手の名前、住所、連絡先を確認して
おきましょう。

⑤ 保険会社への連絡

自転車保険等に参加している場合は、
保険会社にも連絡しましょう。

自転車事故は5月～11月に多発！

自転車事故は5月に急増。11月まで市内で
ほぼ毎月100件以上発生。この期間、1日
平均で3件の人身事故が発生しています。

自転車側が第1当事者となる
事故は令和6年中44件発生。



救護措置等をしないで現場
から立ち去ると「ひき逃げ」
などになり、厳しい罰則を
受けることがあります。

西警察署からのお知らせ

～横断歩道上における歩行者の保護～

横断歩道は歩行者が優先です。ドライバーの方は、信号機のない横断歩道
上を歩行者が横断していたり横断しようとしている時は、手前で停止の上、
歩行者の方に「お先にどうぞ」と手で合図をしましょう。歩行者の方は、横断
する際、手を挙げて横断の意思を示すほか、停止したドライバーに会釈をす
るなど感謝を伝えましょう。

これを「ハンドサインでストップ運動」と言いますので、実践をお願いします。

五天山公園パークゴルフ場で
啓発中の 交通第一課 山口主任



五天山パークゴルフ場啓発

五天山公園パークゴルフ場で
飲酒運転根絶の呼びかけを実施



バイク店啓発

「無事故で帰宅」がツーリング！
バイク店にライダー啓発をお願い



お盆も飲酒運転根絶！

お盆期間中、西区役所駐車場の
利用者に飲酒運転根絶をお願い



任意保険！



守れる安心！ 任意保険
未来への備えがあなたを守ります

自賠責では不十分

- ① 自賠責の補償は限定額
- ② 自賠責は人身事故のみ

無保険は精神的・経済的負担が大

- ① 示談や裁判対応を個人負担
- ② 解決が長期化・深刻化

北海道の未加入率14%
他人の未来までを奪う

自分と相手の未来を奪う無保険

- ① 自分の生活が破綻
- ② 相手の人生に大きな影響

交通事故発生状況

令和7年8月末／右は前年比

	北海道		札幌市		西区	
発生	5,218	▲416	2,649	▲235	239	+7
死者	73	+5	9	▲4	0	▲1
傷者	6,049	▲604	3,085	▲320	279	+10

夕暮れから夜間の時間帯に、歩行者の交通事故が多発しています。
明るい服装と反射材を着用し、事故に遭いにくい行動をとしましょう。

自転車ライト早め点灯！

薄暮時から夜は事故の起きやすい
時間帯です。自転車も
早めにライトオン！
「ドライバーに存在を
知らせる」ことも交通
安全につながります。

